

貯法：室温保存

開栓後は密栓し、直射日光を避けて保存すること。
夏季には内容物が溶けて不均一になることもあるが、かきまぜて使用すれば効果に変わりがない。

使用期限：外箱等に表示

アレルギー性疾患外用治療剤

* レスタミンコーワクリーム1% RESTAMIN KOWA CREAM 1%

(外用ジフェンヒドラミンクリーム)

承認番号	22000AMX00873
薬価収載	2008年6月
販売開始	1952年5月

組成・性状

販売名	レスタミンコーワクリーム1%
成分・含量	1g中 ジフェンヒドラミン 10mg
添加物	セタノール、ワセリン、ラウリル硫酸Na、ステアリン酸ポリエチレングリコール、ポリオキシエチレンオレイルエーテル、ソルビタン脂肪酸エステル、パラベン、香料、エタノール
色調・剤形	白色・クリーム

効能・効果

じん麻疹、湿疹、小児ストロフルス、皮膚掻痒症、虫さされ

用法・用量

通常症状により適量を、1日数回患部に塗布または塗擦する。

使用上の注意

1. 重要な基本的注意

炎症症状が強い浸出性の皮膚炎の場合には、適切な外用剤の使用によりその炎症が軽減後もかゆみが残る場合に使用すること。

2. 副作用

使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査は実施していない。第一次再評価時のジフェンヒドラミン塩基や基剤の異なるものも含めた集計で、総症例661例中副作用の報告されたのは14例(2.12%)で主な症状は過敏症等であった。

	頻度不明
過敏症*	皮膚の発赤、腫脹、そう痒感、湿潤など

*症状があらわれた場合には使用を中止すること。

3. 適用上の注意

使用部位

眼のまわりに使用しないこと。

薬物動態

本剤を健康人の皮膚に塗擦すると、ジフェンヒドラミンが体内に吸収され、その結果、2時間後から尿中にジフェンヒドラミンの排泄が起り、10時間後に排泄のピークがみられ、28時間後まで尿中排泄が続く。¹⁾

薬効薬理

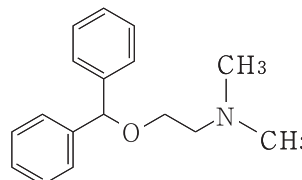
ヒトにヒスタミン溶液、ツベルクリン液、サワギク等のアレルギー原を塗布または皮内注射したときに起こる発赤、膨疹、そう痒などのアレルギー性皮膚反応は、本剤の1回塗布により著明に抑制される。^{1)~3)}

有効成分に関する理化学的知見

一般名：ジフェンヒドラミン(Diphenhydramine)

化学名：2-(Diphenylmethoxy)-N,N-dimethylethylamine

構造式：



分子式：C₁₇H₂₁NO

分子量：255.35

沸点：約162℃(減圧・0.67kPa)

性状：淡黄色～黄色澄明の液で、特異なおいがあり、味は初め舌をやくようであり、後にわずかに舌を麻ひする。無水酢酸、酢酸(100)、エタノール(95)又はジエチルエーテルと混和する。水に極めて溶けにくい。光によって徐々に変化する。

包装

500g、1kg

主要文献

- 1)小堀辰治他：臨床皮膚泌尿器科, 5. 518(1951)
- 2)野口義圀他：臨床皮膚泌尿器科, 6. 76(1952)
- 3)Friedlaender, S., Feinberg, S. M.: J. Allergy, 17. 129 (1946)

**文献請求先及び問い合わせ先

興和株式会社 くすり相談センター

〒103-8433 東京都中央区日本橋本町三丁目4-14

電話 0120-508-514

03-3279-7587

受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日・弊社休日を除く)